

韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者 「同進会」を応援する会 通信

NO.1 2006年11月29日発行

韓国政府による名誉回復を祝う会、盛大に開催！

2006年7月9日、韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者「同進会」の韓国政府による名誉回復を祝う会が盛大に開かれました。同進会から 21 名、各界よりの支援者 50 名と総勢 71 名の盛会となりました。ご参加のみなさま、カンパやメッセージをお寄せくださったみなさま、本当にありがとうございました。

李鶴来会長を始め、同進会の方々の晴れやかな笑顔が大変印象的な会でした。時に、亡くなった父親を思う涙もありました。母親たちの苦勞を忍ぶ発言もありました。詳細は同封いたしました記録集をぜひご覧ください。頂戴いたしましたカンパで、記録集が作成できましたこと、心より感謝申し上げます。

また、当日は各界より多数、祝辞を頂戴いたしました。記録集に掲載した以外に条理裁判の弁護士の小池健治・平湯真人・上本忠雄各氏、裁判を支援した「支える会」の越田稜さん、戦後補償実現市民基金の大島孝一さん、「立法をすすめる

会」の世話人として桜井小夜子さん、在日韓人歴史資料館副館長の裒敬隆さんらのご挨拶くださいました。

当日の発言からは、皆に共通した思いが感じ取れました。「韓国政府は、日帝強占下強制動員被害者として元 BC 級戦犯者を認定し、韓国内での名誉回復をはかった。それは祝うべきことではあるが、同進会が一貫して求めている日本政府による謝罪・補償を体現する立法を一刻もはやく実現して、「本当の」祝う会をぜひ、改めて持ちたい」と…。

9月に安倍政権が発足し、臨時国会が開かれています。教育基本法の改正が焦点で、戦後補償問題など人権や平和への取り組みは現政権には一層稀薄です。しかし、野党を中心とし、BC級戦犯問題についてこれまで衆議院で行なっていた立法作業に加え、参議院でも準備が開始されました。「本当の」祝う会の実現までには、まだ険しい道のりがありますが、着実に迅速に進んでいきたいと思います。

同進会を応援する会が発足しました！

同進会結成 50 年を機に、2005 年 4 月 1 日「同進会」50 年の歩みを聞く会を開催して 1 年半が経ちました。戦後 60 年での立法は残念ながら実現しませんでした。韓国国内での様々な動きを受け、日本での立法実現を目指してきました。

今後は、「歩みを聞く会」から、同進会の運動を応援するための会に移行することを考え、同進会役員の方々を交え、9 月 16 日および 10 月 7 日に拡大世話人会を持ち、「韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者「同進会」を応援する会」が発足しました。韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者の蒙った被害について理解を深め、韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者「同進会」の運動を応援することを目的とします。

これまで支援してきてくださっている方々を中心に、同進会の立法運動へのご支援を呼びかけます。引き続きご支援いただければ有難く存じます。

役員は下記のとおりです。

代表世話人 内海愛子

世話人 有光健・岡田泰平・小塩海平・
高橋優子・田口裕史・村井吉敬
大山美佐子（会計担当）

監事 越田稜

運営費はこれまで同様、カンパで充當いたします。新たに郵便口座・銀行口座を設けました。度々で恐縮ですが、ご無理ない範囲でご協力お願いできればと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

郵便振替口座

00100-1-463945 同進会を応援する会

銀行振込口座

三菱東京 UFJ 銀行 神保町支店

普通 2414414

名義 韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者「同進会」を応援する会

（同進会を応援する会でも可）

『祝う会記録』を販売いたします

みなさまにお届けいたしました、『「同進会」の名誉回復を祝う会記録』を販売いたします。

1 冊 500 円（送料は当方負担）です。ご希望の方は、郵便局の振替用紙に、冊数・送付先を明記し、お振込ください。

20 冊以上ご希望の場合は在庫確認のため、ZXF00410@nifty.com もしくは 070-6656-7031（留守番電話）までお知らせください。

お知り合いの方とのお話や、学習会などで活用いただければ幸いです。

丁永玉さん急逝

「名誉回復を祝う会」から約3ヵ月後の10月5日、同進会副会長の丁永玉（チョンヨンオク）さんが急逝されました。1920年9月3日、韓国・忠清南道扶餘生まれ、86歳でした。



丁さんは、インドネシア・スマトラの俘虜収容所で働き、オランダ裁判で8年の刑を受けます。1951年に仮釈放となりスガモプリズンを出た後は、立川で焼肉屋を営むなどして暮らしてこられました。

昨2005年11月には会長の李鶴来さんと一緒に韓国に行き、韓国政府に対し日本の補償立法への後押しを訴えました。その後も李さんと共に国会を回られることも多くありました。豪快かつユーモアあるお人柄で、そのお元氣な姿が印象的だっただけに、急逝が本当に惜しまれます。心よりご冥福をお祈りいたします。

韓国内での動き

韓国政府の機関「真相究明委員会」は、韓国・朝鮮人元BC級戦犯者が日本の強制動員の被害者である旨、調査・認定し、今年（2006年）6月、申請のあった31名につき韓国内での名誉回復を実現しました。その後も調査は進み、2006年11月12日の発表によると、申請のあった86名のうち83名について「被害者」と認め、名誉を回復することを決めたとのこと、残る3人についても当該自治体の調査で問題がなければ名誉回復がなされるとの見通しです（記録集の資料編に新聞記事所収）。

強制徴用を避けるための仕方のない選

択であったにも関わらず、日本の戦争捕虜の虐待の責任まで負わされ、強制動員に続いて戦犯としての処罰という二重の苦痛を体験せねばならなかった、と被害認定の理由を説明しています。

なお、真相究明と並行して検討されていた「強制動員犠牲者支援法」は、法案が現在韓国国会にて審議されています。支援金の性格は人道的次元からの慰労金であり、対象は1945年8月15日以前の犠牲者、つまりBC級戦犯者らは対象外となってしまいます。また在日についても対象外となっています。

立法措置を求める請願署名を行ないます

昨 2005 年 4 月の「同進会 50 年の歩みを聞く会」を開催以降、何度か立法措置を求める請願署名をお願いしてきましたが、応援する会でも改めて署名運動を展開いたしたく思います。審議未了でなかなか採択には至っておりませんが、立法運動を推進する一つの力になっております。その趣旨は別紙お願いに詳しく記しました。お知り合いに広めていただく際などにもご利用ください。(用紙が不足の

場合は、コピーをとっていただくか、メール (ZXF00410@nifty.com) でご請求ください)

第 1 次集約 2007 年 2 月末日

最終集約 2007 年 5 月末日

2007 年の通常国会にて提出をいたします。集約先は下記のとおり。よろしくご協力のほどお願いいたします。

付記『祝う会記録』の写真資料について

『祝う会記録』の表紙裏の同進会総会 (1959 年 2 月 22 日) の写真、および資料編扉裏のスガモプリズンで面会者と共に写した写真に驚かれた方も多と思います。これは李鶴来さんがお持ちになっていたものです。お名前も分かる限り李さんにお教えいただきました。総会の写真のお名前の横に小さなマル印がついている方がいらっしゃいますが、存命の方はこれだけになってしまっているということです。 (大山)

発行 韓国・朝鮮人元 BC 級戦犯者「同進会」を応援する会

連絡先 (住所) 162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 10 階

東京ボランティア市民活動センター気付 メールボックス No. 120

(E-mail) ZXF00410@nifty.com

(電話) 070-6656-7031 (留守番電話)

郵便振替口座 同進会を応援する会 00100-1-463945

銀行振込口座 三菱東京 UFJ 銀行 神保町支店 普通 2414414